

PRコンセプトの誤用

よく使われている誤用例	実際の意味(PRではない)
「あいつは自分のPRがうまい」	「売り込み」がうまい
「あの会社は、いいPRをしている」	いい「宣伝」 いい「CM」
「あのイベントは、PRが行き届いている」	「告知」が行き届いている
「この新製品の、うまいPRを考えてよ」	「販促方法」を考えてよ
「あの商品はテレビでうまいPRしているね」	「うまいCMを流しているね」

<p>右の仕事ひとつを取り上げて、それがPRの全体だと勘違いされやすい事例</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ニュースリリースの執筆 • カタログやリーフレットの作成 • 販促イベントの実施 • 街頭プロモーションの実施 • 野外コンサートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> • プレスからの取材に対応 • 記者発表、記者会見の開催 • フリー・パブリシティ(*)の実施 • TVCMの制作(広告ジョブ) • 社会貢献的活動 and/or メセナ
---	--	---

